

# クリーンヒーティング

## 43-767型

型式名 VGT-25FT-OG

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

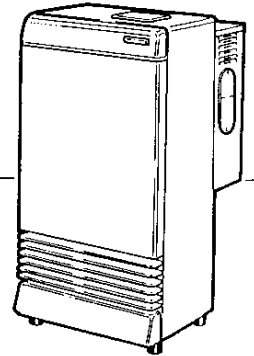
本社ガスビルサービスセンター	☎541	大阪市中央区平野町4-1-2	☎大 阪06 (202)2221
南支社	☎557	大阪市西成区玉出東2-9-41	☎大 阪06 (652)0001
北支社	☎532	大阪市淀川区十三本町3-6-35	☎大 阪06 (301)1251
南部支社	☎590	堺市住吉橋町2-2-19	☎堺 0722(38)1131
北部支社	☎569	高槻市藤の里町39-6	☎高 槻0728(71)0361
阪神支社	☎662	西宮市和上町4-11	☎西 宮0798(26)3101
東部支社	☎578	東大阪市稲葉2-3-17	☎河 内0729(62)1131
京阪支社	☎573	枚方市西田宮町16-17	☎枚 方0720(41)1251
神戸支社	☎650	神戸市中央区相生町5-13-10	☎神 戸078(576)5231
京都支社	☎604	京都市中京区烏丸御池梅屋町358	☎京 都075(231)8151
奈良支社	☎631	奈良市学園北2-4-1	☎奈 良0742(44)1111
和歌山支社	☎640	和歌山市本町1-5	☎和 歌山0734(31)2481
姫路支社	☎670	姫路市神屋町4-8	☎姫 路0792(85)2221
東播支社	☎675	加古川市加古川町粟津29-1	☎加 古110794(21)1801
豊岡支社	☎668	豊岡市三坂町6-57	☎豊 岡07962(3)2221
湖南支社	☎525	草津市退分町字荒畑680-1	☎草 津0775(62)5311
彦根支社	☎522	彦根市大東町12-11	☎彦 根0749(22)3131
(長浜営業所)	☎526	長浜市南呉服町3-4	☎長 浜0749(62)7171

大阪ガス株式会社

おねがい ガスくさいときは、ガス栓を閉め、窓を全開にしてから(火気に注意して)大阪ガス支社、サービスセンターにご連絡ください。

90.00(00)  
9002A 90FR  
E601J2C2CF

## 取扱説明書



ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み  
のうえ、正しくお使いください。なお、  
ご不明な点があればお買い求めの販売店  
にお問い合わせください。

大阪ガス

## ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのクリーンヒーティングを  
お買い上げいただきまして、  
まことにありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を  
大切に保管してください。

## もくじ

- 特長・機能の紹介.....2
- 必ずお守りください.....3~8
  - ・ ご使用いただく前に
  - ・ ご使用にあたって
  - ・ ご使用後
  - ・ 器具の設置について
- 各部のなまえと扱いかた.....9~10
- 初めてお使いいただくときに.....11
  - ・ ご使用前の準備
- 使用方法.....12~20
  - ・ 点火
  - ・ 消火
  - ・ 室温の調節
  - ・ セーブ運転のしかた
  - ・ 時刻合わせ
  - ・ 「おはようタイマー」
  - ・ 「おはようタイマー」セット後に暖房したいとき
  - ・ 「やすみタイマー」運転のしかた
  - ・ 毎日同時刻にタイマー運転するには
  - ・ 「やすみタイマー」と「おはようタイマー」を同時に運転するには
  - ・ 停電後の使用方法
  - ・ 風向き調節のしかた
- 点検・お手入れ.....21~23
- 故障かな?と思ったら.....24~25
- 寸法図.....26
- 仕様.....27
- 保管.....28
- 定期点検.....29
- アフターサービス.....30

# 特長・機能の紹介

## 機能

### ワンタッチ点火

運転スイッチを押すだけでかんたんに点火できます。

### デジタル表示

温度の表示またはタイマーのセット時刻をデジタルで表示します。

### やすみ おはようタイマー

デジタル式の24時間タイマーでご希望の時刻に運転を止めたり、始めたりできます。

### フィルターランプ

フィルターに一定以上のほこりがつまるとランプが点滅してお知らせします。

### セーブ運転

部屋が暖まったら自動的に少し低目にコントロールしてエネルギーをセーブ(節約)します。

### 燃焼モニター

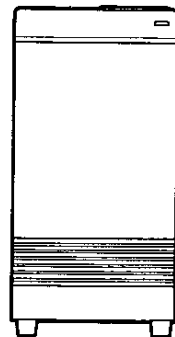
ランプの点灯数によって燃焼量の大小を表わします。

### かんたん操作

運転スイッチを「入」にするだけで自動的に室温設定「22℃」の運転ができます。

### FFタイプ

屋外から燃焼に必要な空気を取り入れ、排気ガスを屋外へ排出するので清潔で安心です。



### 温風下吹出し

お部屋を足もとから暖めます。

### 自動温度調節

お部屋の温度を、セットした温度でほぼ一定に自動温度調節します。

### 自動風量調節

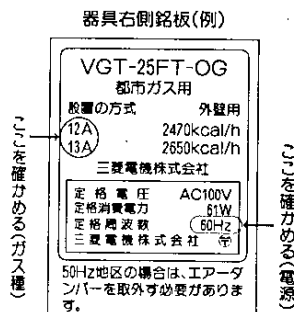
ここちよい温風を吹き出すよう、温風の量を自動調節します。

# 必ずお守りください

## ご使用いただく前に

### ① ガスの種類・使用電源を確かめる

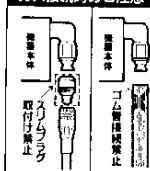
- 本体右側面にはってある銘板の表示以外のガスは使用しないでください。
- この器具はAC100V、60Hz用です。  
お宅の電源が一致しているかお確かめください。



### ② ガスの接続は正しく

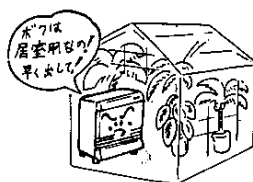
- この器具の取り付けは、お買い求めの販売店にご依頼ください。
- 必ずタイマー付き器具専用ガスコードを使用し、それ以外のガスコードやガス用ゴム管は絶対に使用しないでください。

#### ガス接続時のご注意



### ③ 居室以外での使用は避ける

器具は居室の暖房用としてつくられたものですので、乾燥室、温室、飼育室などで絶対使用しないでください。  
また、クリーニング店、美容院など化学薬品を使用する場所では使用しないでください。  
● 化学薬品などの影響により不完全燃焼や故障の原因になります。



### ④ 転居される場合

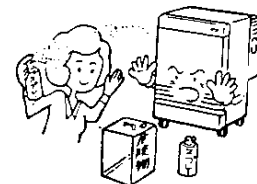
ガスグループ・ガス会社・電源周波数が異なる地域へ転居されるときは、調整または改造の必要がありますので、お買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガスサービスショップ・大阪ガス支社・または転居先のガス供給業者(ガス会社)へご相談ください。  
この場合、調整改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

ガスモレ・やけど・火災  
故障などを防ぐために

### ⑤ 引火物は近づけない

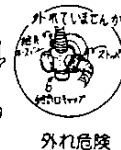
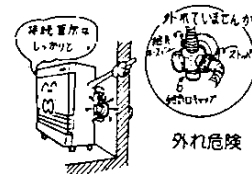
器具やバルブストップの周囲には危険物(ガソリン・シンナーなど引火しやすいもの)が絶対ないようにしてください。また、器具から2m以内で、ヘアースプレーなどの引火物を使用したり、スプレー缶などを温風にあたる場所に放置しないでください。

- 火災や部品の劣化の原因となります。



### ⑥ 排気ガスの漏れに注意

給気ホース・排気管が正しく接続されているか確認してください。  
外れていると運転中に排気ガスが室内に漏れ、一酸化炭素中毒のおそれがあり、大変危険です。  
排気管などに穴あきがないか、ストッパーが外れていないか、ときどき点検してください。  
(21ページ参照)



### ⑦ 電源コードや電源プラグの点検

ご使用になる前には、必ず電源コードや電源プラグを点検してください。

- 電源コードが排気管など、高温部に触れないよう、ご注意ください。
- 電源コードや電源プラグはいたんたまま使用しますと、やけど、感電、火災などの原因になります。



### ⑧ バルブストップの付近にものを置かない

バルブストップの付近に犬猫など愛がん動物を近づけないようにしてください。また、植木なども置かないようにしてください。  
● 事故がおこったり、木が枯れたりする原因になります。



必ずお守りください

## ご使用にあたって

### ① ガス漏れの点検

- 器具内部やガス管および接合部などから、ガス臭くないか、ときどき点検してください。
- 万一、ガス漏れに気づいたときは、部屋のガス栓を閉じて窓や戸を開けガスを外へ出してからお買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガスサービスショップ・大阪ガス支社にご連絡ください。

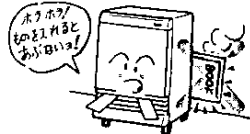
#### (ご注意)

- 万一、ガスが漏れたときは、すべての処置が終わるまでの間、火をつけたり器具の運転スイッチの「入・切」や、電気器具(換気扇・その他)のスイッチの「入・切」および電源プラグの抜き差しなどを絶対にしないでください。火花で引火し、爆発事故をおこす危険性があります。



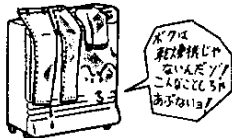
### ② 温風吹出口や器具の背面にもものを入れないで

- 煙が出たり、火災の原因になったり、けがや器具の故障の原因になります。



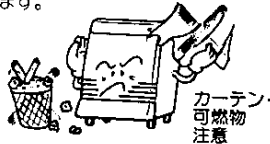
### ④ 衣類の乾燥などはやめて

- 衣類の乾燥などには使用しないでください。
- 衣類などを器具の上に置いたりすると、温風の出口がふさがれて器具が変形したり、器具内に熱がこもり故障の原因となります。また、異常高温となり火災のおそれがあります。



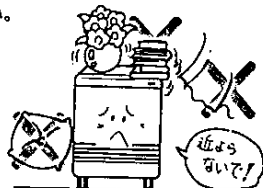
### ③ カーテンや燃えやすいもののそばなどでは、使用しないで

- カーテンが変色したり、火災の原因になります。



### ⑤ 燃えやすいものに注意

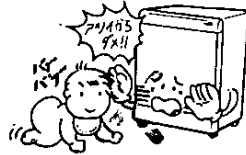
- 器具の上や周囲は常に整理、清掃し、燃えやすいものを置かないでください。また、水などがかからないようにしてください。



ガスモレ・やけど・火災  
故障などを防ぐために

### ⑥ やけどに注意

- ご使用中、温風吹出口部は熱くなりますので、触らないでください。特にお子さまを器具に近づけないでください。



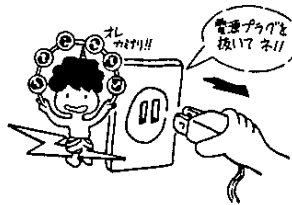
### ⑧ 器具の上に腰かけたりものをのせない

- やけどをしたり、器具の変形やバランストップが外れ危険です。



### ⑩ 雷雨時の注意

- 雷が接近したときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 激しい雷の影響で器具が故障するおそれがあります。



### ⑦ 排気管、バランストップに注意

排気管、バランストップは高温です。やけどに注意してください。

- お子さまが排気管、バランストップのそばへ近づかないよう注意してください。トップガード(別売部品)をご使用ください。



### ⑨ 温風を長時間、直接身体にあてない

- 脱水状態になったり、低温やけどの原因になります。特に、体力のない病人・乳幼児・お年寄りには、まわりの人が注意してあげてください。



### ⑪ 異常時にはあわてず消火

- 万一、異常を感じたり緊急の場合はあわてずに運転スイッチを「切」にし、部屋のガス栓を閉めてください。
- ガス漏れに気づいたときは運転スイッチの「入・切」をしないでください。

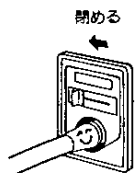


必ずお守りください

## ご使用後

### ① 部屋のガス栓を閉めて

使用されないとき、外出の際は、部屋のガス栓を必ず閉めてください。

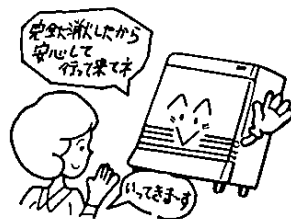


部屋のガス栓(例)

### ② 外出するときは必ず消火

お出かけのときは、必ず消火してください。

- 運転スイッチを「切」にしてください。



### ③ 必ず電源を切る

長期間留守にするときは、必ず電源プラグを抜いてください。

- 電源プラグは送風が停止してから抜いてください。



ガスモレ・やけど・火災  
故障などを防ぐために

## 器具の設置について

お客さまご自身では設置しないでください。(事故の原因となります。)

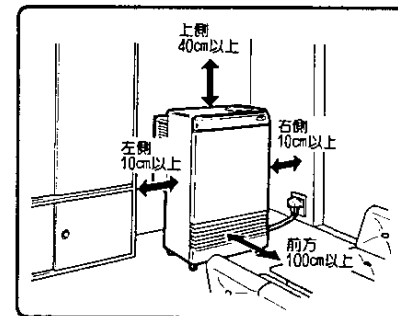
器具の設置は販売店が「ガス機器の設置基準(ガス消費機器設置基準調査委員会編)」に基づき、おこなっております。

- 電源コンセント(单相100V)は専用でお使いください。

### 標準設置例(器具と周囲との距離)

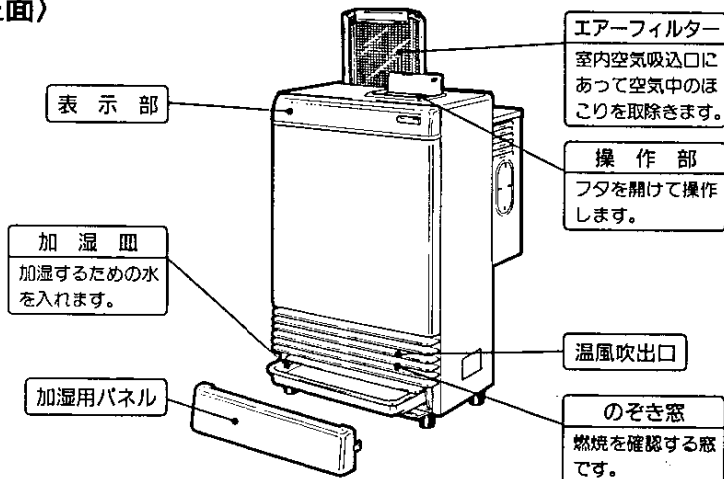
器具を設置する場合は、火災予防のため「ガス機器の設置基準(ガス消費機器設置基準調査委員会編)」に定められた寸法および、定期点検、給排気回りの点検、アフターサービスをおこなうために必要な下記の空間寸法を必ずとってください。

- 器具の裏面には必ず背面カバーを取り付けてください。
- 背面カバーと壁との間はすき間をあけないでください。  
(カーテンや紙などが入りますとこげたり、においなどの原因となります。)
- 部屋のガス栓の開閉、電源プラグの抜き差しが容易にできるようにしてください。

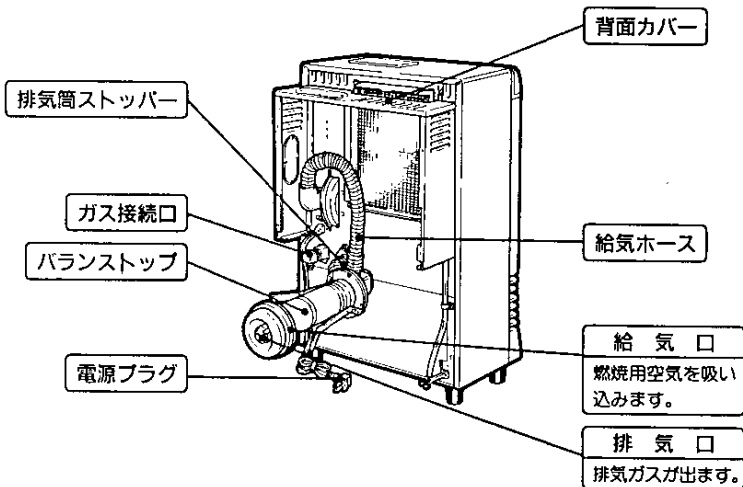


# 各部のなまえと扱いかた

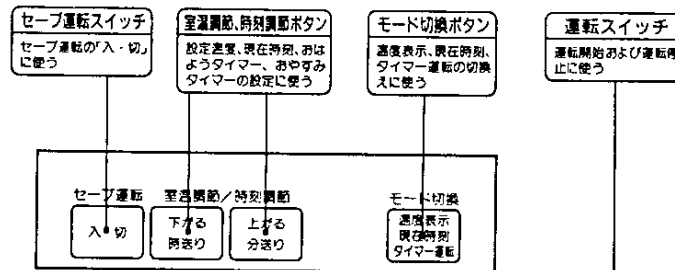
〈正面〉



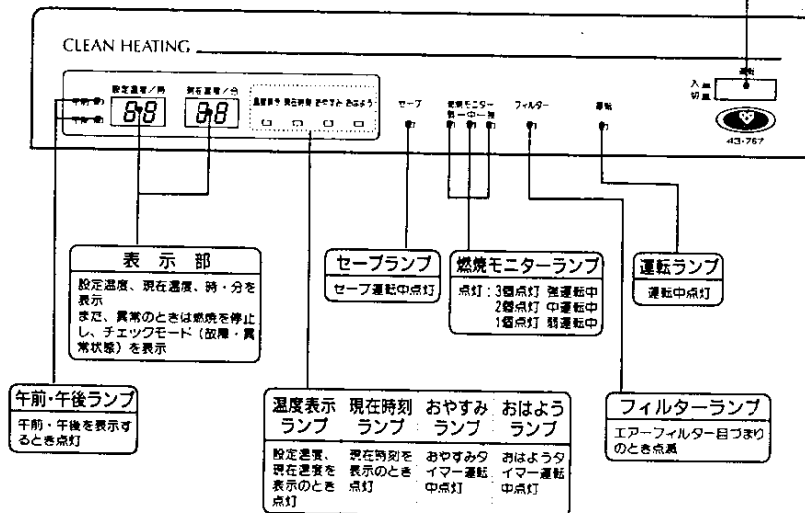
〈背面〉



## 操作部



## 表示部



# 初めてお使いいただくときに…

## ●給排気接続箇所の点検

シーズンはじめに給気ホース、排気管が正しくしっかりとつながっているか、確認してください。(21ページ参照)

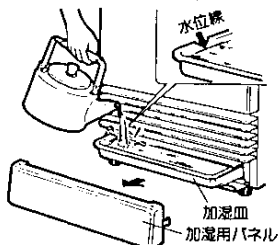
## ●ご使用前の準備

### ①加湿皿への給水は、器具の冷えているときにおこなってください。

1. 加湿用パネルを手前に引いて、取り外します。加湿皿を少し手前に引き出し、ヤカンなどで水位線まで、静かに給水します。
2. 水をこぼさないように加湿皿を静かに元の位置まで戻し、加湿用パネルを取り付けます。

#### (ご注意)

- 加湿皿へ給水する水は必ず飲料水をご使用ください。灯油やガソリンなどは絶対に入れてください。火災の原因になります。
- 加湿量が不足の場合は別途加湿器をお買い求めください。



### ②電源プラグをコンセントに差し込んでください。

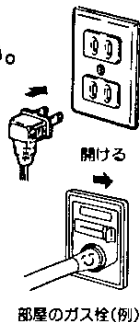
#### (ご注意)

- 電源プラグやコードは、ぬれた手で触れないでください。

### ③部屋のガス栓を全開にしてください。

#### (ご注意)

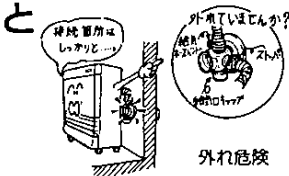
- ガス栓を開く際には、他の器具のガス栓を誤って操作しないでください。
- ガス栓で火力調節は行わないでください。不完全燃焼の原因となります。



## ●特に注意していただきたいこと

### ●給排気管接続の確認

- 給排気管が正しく接続されているか確認してください。外れていると運転中に排気ガスが漏れ大変危険です。(21ページ参照)



### ●器具周辺の確認

- 器具の周囲およびバランストップの周囲に引火物や可燃物を置かないでください。



# 使用方法

## 基本の取扱い(設定温度22°C自動運転方法)

運転スイッチを押すだけで設定温度22°Cの自動運転をしますので、次の手順に従って運転してください。

### ●点 火 (運転スイッチはゆっくり押し「入」にしてください。早く押すと誤動作し、運転しない場合があります。)

	ボタン・スイッチ操作	表 示 部		ランプ
1	電源プラグをコンセントに差し込む			
2	運転スイッチを押し「入」にする。 ●点火後すぐに温風吹出口より微風が出ます。	運 転 入 切 置	設定温度/時 22 現在温度/分 10	運 転 ☀

3	やがて室内温度を自動的に22°Cに保ちます。	設定温度/時 22 現在温度/分 22	運 転 ☀
---	------------------------	------------------------------	----------

## こんなときは故障ではありません

- ★運転開始した後や運転中、あるいは運転停止した後も金属音がすることがあります。これは燃焼部分の金属が膨張、収縮するときの音で異常ではありません。
- ★購入して初めて運転されたときは、温風吹出口から煙やおいが出る場合があります。これは燃焼器に付着した油やほこりが焼けるためです。2～3日でなくなりますので部屋の換気をしながらご使用ください。
- ★新築家屋の場合は暖房することによって建材から臭いを放つことがあります。このような場合は臭気がなくなるまで部屋の換気をしながらご使用ください。
- ★現在温度表示は「0」～「35」の範囲で表示されます。ただし、現在温度が0°C未満のときは「L」、35°Cを超えるときは「H」が表示されます。
- ★現在温度表示が設定温度(22°C)より高いときは燃焼しません。
- ★運転中、停電があった後は表示部に「E-00」が表示されますので、運転スイッチを押しながらおしてください。

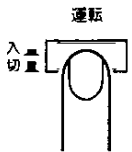
## 使用方法

### こんなときは故障ではありません(つづき)

★初めて運転される時、またガス配管を取り替えられたときは配管中に空気が入っているため点火しないことがあります。この場合には、表示部に「E-01」が表示されますので、運転スイッチを押しなおしてください。この状態を2~3回繰り返しても点火しない場合は、24~25ページの「故障かな?と思ったら」をお読みください。

★電源プラグを差し込む前に、運転スイッチが入っていますと、電源プラグを差し込んだときに、表示部に「E-00」が表示されますので、運転スイッチを押しなおしてください。

## ●消火

	ボタン・スイッチ操作	表示部	ランプ
1	<p>運転スイッチを押し「切」にする。</p> <p>●温風はしばらくすると自動的に止まります。</p> 		

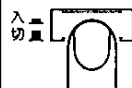


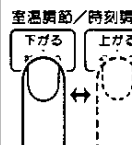

## 使用上の注意

- 電源プラグをコンセントから抜いたり、元電源(ブレーカー)を切ったりして運転を停止しないでください。器具が過熱し故障の原因になります。
- 器具の前方に障害になるものを置かないでください。前方に障害物を置きますと、温風を吸い込んで室温調節器がひんぱんに作動して室温調節ができないことがあります。

## 応用の取扱い(こんな使いかたができます)

操作ドアを開けておこないます。

### ●室温の調節(設定温度を変えたいとき)

	ボタン・スイッチ操作	表示部	ランプ
1	<p>運転スイッチを押し「入」にする</p> 	<p>設定温度/時</p> <p>22</p> <p>現在温度/分</p> <p>10</p>	<p>運転</p> 
2	<p>「温度表示」ランプが点灯しているか確認する 点灯していない場合は運転スイッチを押しなおす</p>	<p>設定温度/時</p> <p>22</p> <p>現在温度/分</p> <p>10</p>	<p>温度表示</p> 
3	<p>「上がる」または「下がる」のボタンを押してご希望の温度にセットする ●「8」~「30」の範囲でセットできます。</p> 	<p>設定温度/時</p> <p>20</p> <p>現在温度/分</p> <p>10</p>	<p>温度表示</p> 

(ご注意)

- 設定温度は一度セットすれば記憶していますが、電源プラグをコンセントから抜いたときや停電のときは再度やりなおしてください。
- ドアや窓から冷風を吸い込んで、室温調節器の働きが悪くなる場合がありますので、注意してください。

### こんなときは故障ではありません

★現在温度表示の数字は設置条件などにより必ずしも室内温度(他の温度計の表示など)と一致しません。室内温度の目安としてください。



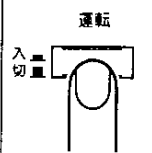

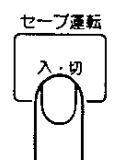

## 使用方法

### ●セーブ運転のしかた



設定温度表示と現在温度表示が同一温度になってから30分後に室内温度を1℃下げ、さらに30分後に1℃下げます。

### 運 転

- セーブ運転は「おはようタイマー」運転中、「おやすみタイマー」運転中でもセットすることができます。
- セーブ運転中、現在温度表示がかわっても設定温度表示は変わりません。
- セーブ運転中に設定温度を変更したときは変更した設定温度でセーブ運転をします。

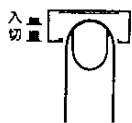




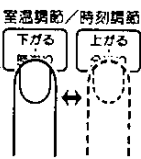


	ボタン・スイッチ操作	表 示 部	ランプ
1	運転スイッチを押し「入」にする 	設定温度/時 22 現在温度/分 10	運転 
2	セーブ運転スイッチを押し「入」にする 	設定温度/時 22 現在温度/分 10	セーブ 

### 停 止

	ボタン・スイッチ操作	表 示 部	ランプ
1	セーブ運転スイッチを押し「切」にする 	設定温度/時 22 現在温度/分 20	温度表示 

### ●時刻合わせ (「時送り」・「分送り」ボタンを押し続けると表示が連続して変わります。)

現在時刻をセットしてください。

	ボタン・スイッチ操作	表 示 部	ランプ
1	運転スイッチを押し「入」にする 	設定温度/時 22 現在温度/分 10	運転 
2	モード切換ボタンを押し「現在時刻」ランプを点灯させる ●午前が点灯し、「12:00」が点滅します。 	設定温度/時 12 現在温度/分 00 (点滅)	現在時刻  午前 
3	「時送り」・「分送り」ボタンを押しして時刻を合わせ ●1~12時までの午前・午後をくり返して表示します。 ●0~59分までの表示です。 	設定温度/時 6 現在温度/分 12	現在時刻  午後 

### (ご注意)

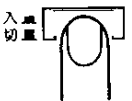




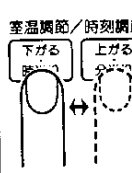


- 時刻合わせは一度セットすれば記憶していますが、電源プラグをコンセントから抜いたときや停電のときは、再度時刻合わせをやりなおしてください。

## 使用方法


### ●「おはようタイマー」運転のしかた

ご希望の時刻に自動的に運転を開始したいときに使用します。

●現在時刻がセットされていないと「おはようタイマー」運転ができません。(16ページ参照)

	ボタン・スイッチ操作	表示部		ランプ
1	運転スイッチを押し「入」にする 	設定温度/時 22	現在温度/分 10	運転 
2	モード切換ボタンを押して「おはよう」ランプを点灯させる ●午前「5:00」が点灯します。 	設定温度/時 5	現在温度/分 00	おはよう  午前 
3	「時送り」・「分送り」ボタンを押して希望の時刻にセットする ●1～12時までの午前・午後をくり返して表示します。 ●0～59分までの表示です。 	設定温度/時 7	現在温度/分 15	おはよう  午前 



4	セットした時刻になると自動的に運転を開始し、「おはよう」ランプが消え、「温度表示」ランプが点灯します。	設定温度/時 22	現在温度/分 10	温度表示 
---	---	--------------	--------------	---

※ 燃焼中に「おはようタイマー」にセットしますと、その時点で燃焼が停止します。




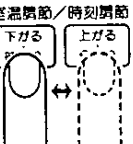


### ●「おはようタイマー」セット後に暖房したいとき

- モード切換ボタンを押して「温度表示」ランプを点灯させます。(「おはようタイマー」は解除され、暖房を開始します。)
- 再度「おはようタイマー」を使用するときにはモード切換ボタンで「おはようタイマー」モードに切換えます。



### ●「おやすみタイマー」運転のしかた

現在運転していて希望の時刻に暖房を切りたいときに使用します。

●現在時刻がセットされていないと「おやすみタイマー」運転ができません。(16ページ参照)

	ボタン・スイッチ操作	表示部		ランプ
1	モード切換ボタンを押して「おやすみ」ランプを点灯させる ●午後「10:00」が点灯します。 	設定温度/時 10	現在温度/分 00	おやすみ  午後 
2	「時送り」・「分送り」ボタンを押して希望の時刻にセットする ●1～12時までの午前・午後をくり返して表示します。 ●0～59分までの表示です。 	設定温度/時 11	現在温度/分 15	おやすみ  午後 



3	セット時刻になると自動的に運転を停止します。	設定温度/時 □	現在温度/分 □	おやすみ  運転 
---	------------------------	-------------	-------------	---

※ 燃焼中に「おやすみタイマー」にセットしても、燃焼は継続しています。

### ●毎日同時刻にタイマー運転するには

タイマー時刻は一度セットすれば記憶されますので、以下の方法でおこないます。

- モード切換ボタンを押して、ご希望のタイマーランプ(「おはよう」・「おやすみ」)を点灯させます。
- 設定時刻を変更される場合は、「おはようタイマー」の運転のしかた、「おやすみタイマー」の運転のしかたに従ってやりおします。(17、18ページ参照)

## 使用方法

### ●「おやすみタイマー」と「おはようタイマー」を同時に運転するには

- 現在運転していて、「おやすみタイマー」設定時刻に自動的に運転を停止し、「おはようタイマー」設定時刻に自動的に運転を開始することができます。
- 「現在時刻」がセットされていないと運転はできません。(16ページ参照)

	ボタン・スイッチ操作	表示部		ランプ	
1	モード切換ボタンを押して「おやすみ」ランプを点灯させ、おやすみタイマー時刻をセットする	モード切換 温度表示 現在時刻 タ	設定温度/時 11	現在温度/分 15	おやすみ ☀️ 午後 ☀️
2	モード切換ボタンを押して「おはよう」ランプを点灯させ、おはようタイマー時刻をセットする	モード切換 温度表示 現在時刻 タ	設定温度/時 7	現在温度/分 15	おはよう ☀️ 午前 ☀️
3	モード切換ボタンを押して「おやすみ」と「おはよう」両方のランプを同時に点灯させる	モード切換 温度表示 現在時刻 タ	設定温度/時 11	現在温度/分 15	おやすみ ☀️ おはよう ☀️



4	「おやすみタイマー」で自動的に運転を停止し、「おはようタイマー」で自動的に運転を開始します。		設定温度/時 7	現在温度/分 15	おやすみ □ おはよう ☀️
---	--	--	-------------	--------------	-------------------------

#### (ご注意)

- 「おはようタイマー」で運転を開始し、「おやすみタイマー」で運転を停止することはできません。
- 運転スイッチを「切」にしますとタイマー運転はしません。

### ●停電後の使用方法

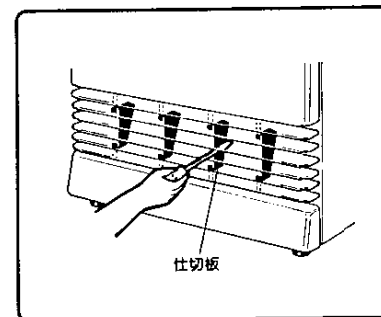
- 停電があつたときは、「設定温度」「設定時刻」等の内容が消えますので、再通電後運転スイッチを押しながら、「設定温度」、「現在時刻」、「おはようタイマー」時刻、「おやすみタイマー」時刻をセットしなおしてください。(12～19ページ参照)

### ●風向き調節のしかた

- 風向きを左右に変えるには、温風吹出口の奥の仕切板を棒状のもの(ドライバーなど)で動かしてください。
- 風向きの左右の調節は3～5回が限度です。それ以上動かすと、仕切板が折れるおそれがあります。

#### (ご注意)

- 運転中は温風吹出口が熱くなりますので、風向き調節はしないでください。
- 上下の風向きは絶対に調節しないでください。ムリに変えると畳、じゅうたんが変色したり、故障の原因になります。

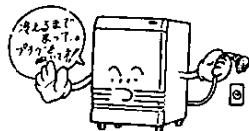


# 点検・お手入れ

## 点検・手入れの際のご注意

日常の点検・手入れにあたっては、次のことを必ず守ってください。

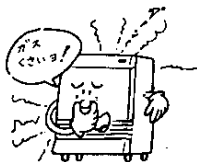
- 器具が冷えてからおこなってください。
- 電源プラグは必ずコンセントから抜いてください。
- 部屋のガス栓を閉じてください。



## ガス漏れの点検

器具内部やガスコードおよび接合部などがガス臭くないか点検してください。

- 万一、ガス漏れに気づいたときは、部屋のガス栓を閉じて窓や戸を開けガスを外へ出してからお買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガスサービスショップ・大阪ガス支社にご連絡ください。



## シーズンはじめ

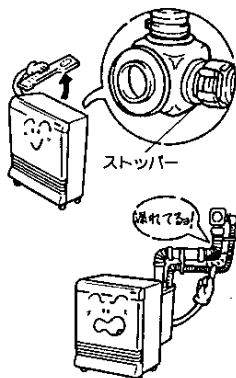
### ① 給気ホース・排気管の点検

①給気ホース、排気管が正しくしっかりつながっているか、また接続箇所がストッパーで固定されているか、ドライバーで背面カバーを外して確認してください。

②延長配管の場合は排気管にシミができていないか点検してください。

運転中、排気ガスが室内に漏れますと非常に危険です。

万一外れやシミがあったり、破損していたらすぐに使用をやめてお買い求めになった販売店、または最寄りの大阪ガスサービスショップ・大阪ガス支社に修理依頼(有料)してください。



### ② 移動する場合のご注意

畳替え、じゅうたんの張り替えなどで器具をいったんずらす場合や、収納したのち再使用する場合はお買い求めになった販売店に設置を依頼してください。この場合、排気管接続部のOリング(ゴムパッキン)は、キズ付変形等により排気ガスが漏れる原因となりますので、すべて交換します。(有料)

## シーズンはじめ(つづき)

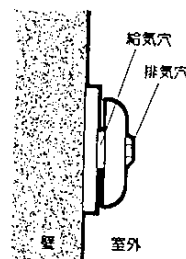
### ③ バランスストップ周囲の点検

①バランスストップがクモの巣やビニールの袋などでふさがれていないか点検してください。ふさがれている場合は取り除いてください。

②バランスストップの給気穴、排気穴が壁の中に入っていないか点検してください。

異常が見つかった場合は必ずお買い求めの販売店に修理依頼(有料)、または最寄りの大阪ガスサービスショップ・大阪ガス支社にご連絡ください。

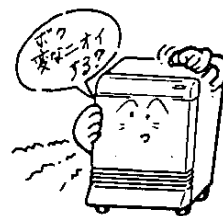
- 給気穴、排気穴がふさがれていると、燃焼用空気が減少し火が消えたり不完全燃焼の原因になります。



## 使用のたびに

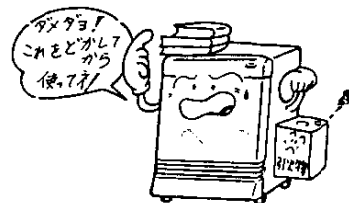
### ① 排気ガスのおいや目がチカチカしませんか

- 排気ガスのおいや目がチカチカする場合は、排気管や接続部(Oリング部)から排気ガスが漏れていることが考えられます。(排気ガスが室内に漏れますと非常に危険です。)ただちに使用をやめてお買い求めになった販売店に修理依頼(有料)、または最寄りの大阪ガスサービスショップ・大阪ガス支社にご相談ください。



### ② 周囲の可燃物の点検

- 器具の上や周囲に可燃物を置かないください。
- バランスストップの周囲に可燃物、引火物を置かないください。



## 点検・お手入れ

### 1カ月に1回以上

#### ① エアークフィルターのお手入れ

- ① エアークフィルターを図のように引き出し、掃除機などでほこりを吸いとってください。
- ② 清掃後、エアークフィルターを元通り奥まで差し込んでください。
  - フィルターランプが点滅したときは、すぐに掃除をしてください。

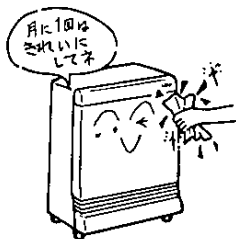


#### ② 器具外装のお手入れ

- ① 温風吹出口のほこりを、掃除機などで吸いとってください。
- ② 器具全体のほこり・汚れは、乾いたやわらかい布などでふきとってください。

#### (ご注意)

- 揮発性の溶剤(ガソリン・シンナー・アルコール・ベンジン・灯油など)、およびみがき砂などを使用しますと、色があせたりつやがなくなることがありますので、使用しないでください。



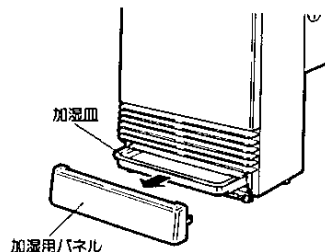
### 1シーズンに2~3回

#### ● 加湿皿のお手入れ

- ① 加湿用パネルを取り外し、加湿皿を手前に引き出します。(水が入っている場合は、水をこぼさないように注意してください)
- ② 加湿皿は水洗いのうえ、水分をよくふきとってください。
- ③ 清掃が終わりましたら取り外しと逆の順序で取り付けてください。

#### (ご注意)

- 加湿皿を取り外したまま運転をしないでください。器具下面の床の温度が高くなり変色することがあります。



## 故障かな?と思ったら

故障かな?と思われたら、ただちに使用を中止し、修理・サービスをお申しつけになる前に一度つぎのことをお調べください。

こんなとき お調べいただくこと	燃焼しない。途中で消火する。 音をたてて燃える。					希望の時刻にタイマーが 作動しない	処置方法	参照ページ
	運転ランプが点灯 しない	フィルターランプ が点滅する	表示部にE-00を 表示する	表示部にE-01を 表示する	暖まらない			
1 電源プラグがコンセントから抜けている	●						電源プラグをコンセントに確実に差し込む	11
2 停電があった			●				運転スイッチを押しなおす	20
3 部屋のガス栓が全開になっていない				●	●		部屋のガス栓を全開にする	11
4 温風吹出口がしゃ閉されている		●			●		温風吹出口のしゃ閉物を取り除く	13
5 エアークフィルターにほこりがつまっている		●					エアークフィルターを清掃する	23
6 バランストップの先端がふさがっている				●			バランストップ先端のしゃ閉物を取り除く	22
7 現在時刻、午前、午後が正しくセットされていない						●	現在時刻のセットをしなおす	16

このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガスサービスショップ、大阪ガス支社へご連絡ください。

修理をお申しつけのときには故障の内容をできるだけ詳しく、また表示部に表示されるチェックモード(故障・異常状態)をご連絡ください。

※表示部にE-06の表示が出たら、電源プラグをコンセントに差し込みなおしてください。

差し込みなおしても、まだE-06の表示が出る場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

### 表示部にこんな表示が出たら販売店までご連絡ください

E-02 E-03 E-04 E-05 E-07  
E-08 E-09 E-10 E-12 E-13

故障かな?と思ったら……

**こんな症状のときは使用を中止し  
販売店にご連絡ください。**

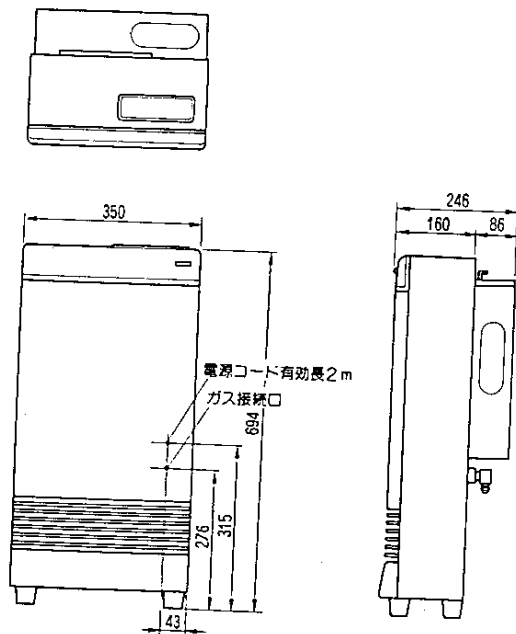
使用される場所や条件、または長期間の使用により、下記のような症状が見られる場合には、使用を中止して、必ずお買い求めの販売店に修理依頼、または最寄りの大阪ガスサービスショップ・大阪ガス社にご連絡ください。

症 状	予 測 さ れ る 故 障
排気ガスのおいがしたり、目がチカチカする。	排気ガスが漏れているおそれがあります。
運転開始時や使用中に「ボン」という大きな音がする。	機器を損傷したり、部品が故障しているおそれがあります。
運転開始しなかったり、使用中で火が消えることがたびたびある。	部品が故障しているおそれがあります。

**ご注意**

不完全な処置は事故のもとになりますので、絶対にお客さまご自身で修理なさらないでください。

## 寸法図



単位(mm)

# 仕様

品名	クリーンヒーティング
品番	43-767
型式名	VGT-25FT-0G
外形寸法(mm)	高さ694×幅350×奥行160(背面カバー付 246)
重量(kg)	18kg
ガス接続	タイマー付器具専用ガスコード
電源	AC100V 60Hz
ガス消費量	13A………2650kcal/h(0.25m <sup>3</sup> /h)
消費電力	61W
排気温度	260℃以下
電源コード長さ	2m
給排気方式	密閉式(強制給排気式)
燃焼方式	ブンゼン燃焼方式
暖房方式	強制対流式
点火方式	連続放電点火式
標準適室	木造 6畳まで、コンクリート 9畳まで
安全装置	立消え安全装置、過熱防止装置、電流ヒューズ、停電安全装置

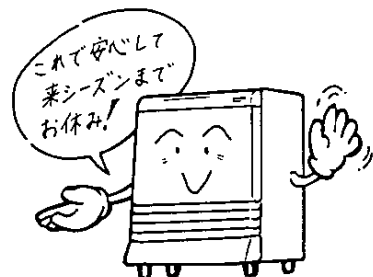
# 保管

## 長期間使用しない場合

長期間使用しないとき(シーズン終了時)は、次の要領でお手入れしてください。

- 1 電源プラグをコンセントから抜いてガス栓を閉じてください。
- 2 本体、エアフィルター、温風吹出口の掃除をしてください。(23ページ参照)
- 3 加湿皿を清掃してください。(23ページ参照)
- 4 器具内部の清掃は、必ずお買い求めの販売店に依頼してください。(有料)
- 5 器具は取り外さないでください。

- 万一、取り外して保管するときは湿気やほこりの少ないところに保管してください。
- 次シーズンに設置するときには必ずお買い求めになった販売店に依頼してください。(有料)



## 部品交換のしかた

お客さまご自身の修理や部品交換はしないでください。  
お買い求めになった販売店、または最寄りの大阪ガスサービスショップ・大阪ガス社にお問い合わせいただき、専門技術者の修理をお受けください。

### ● 消耗、劣化しやすい部品

項目	内容
使用時間により交換が必要な部品	各種パッキン、排気管接続用Oリング(JIS B 2401-4種D P34)、熱交換器、点火電極、炎検知器(フレイムロッド)など
環境(沿岸地域・温泉地域など)により劣化しやすい部品	給排気系部品、ガスフィルター、電気接点部品など

# 定期点検

## 定期点検が必要です

「クリーンヒーティング」はご使用の時間に伴って、またご使用の状況に関係して、消耗・劣化する部品がありますので、専門技術者による定期点検を受けてください。

### ●定期点検の実施時期

2シーズン毎に1回程度定期点検を受けてください。  
ただし、湿度の高いところ、ほこりの多いところ（例えば、厨房室や製綿工場など）、温泉地域などでご使用の場合は、1シーズン毎の点検が必要となりますのでお買い求めになった販売店に相談してください。

#### ★定期点検

定期点検は専門技術者が使用条件に合わせて消耗しやすい部品、重要部品などの点検をおこないます。

#### ★お申し込み先

お買い求めになった販売店、または最寄りの大阪ガスサービスショップ・大阪ガス支社

#### ★定期点検費用

定期点検・交換部品の費用はお客さまにご負担いただけます。

### ●定期点検の内容

項目	内容
安全装置、給排気回りなどの点検・確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電気配線 ●安全装置の動き</li> <li>●操作部品や、動く部品の動き</li> <li>●給排気管の接続とつまり</li> <li>●バランストップのつまり</li> </ul>
使用時間により交換が必要な部品	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各種パッキン、排気管接続用Oリング(JIS B 2401-4種D P34)、熱交換器、点火電極、炎検知器(フレームロッド)などの点検・交換</li> </ul>
環境により劣化しやすい部品	<ul style="list-style-type: none"> <li>●給排気系部品、ガスフィルター、電気接点部品などの点検・整備(劣化の状態により、交換の場合もあります)</li> </ul>
製品の清掃・整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本体内 ●エアフィルター ●熱交換器</li> <li>●燃焼確認窓 ●温風吹出口</li> </ul>

# アフターサービス

## ●アフターサービスのお申し込み

### サービスのお申し込み

●サービス(点検・修理)を依頼される前に  
「故障かな?と思ったら」(24ページ)の項を見て、もう一度ご確認ください。  
それでも不具合ご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで買い上げの店、または最寄りの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス社にご連絡ください。

●ご連絡の際には次のことをお知らせください。

1. 製品名.....クリーンヒーティング
2. 品番.....本体の左側面に貼付けてあります。

(例) **(N)43-767(U)**  
大阪ガス株式会社

3. 故障・異常の現象.....できるだけ詳しく
4. お客さま名、住所、電話番号

### 転居されるとき

●ガスには都市ガス14種類、およびLPガスの区分があります。  
ガスの種類および電源周波数が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、最寄りの大阪ガスサービスショップ、または大阪ガス社にご相談ください。  
この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

●移設の場合は、専門の工事店にご依頼ください。  
設置場所を変更されるとき、畳替え、じゅうたんの張り替えなどで器具をずらす場合や収納した後、再使用する場合はお買い求めになった販売店に設置を依頼してください。この場合、排気管接続部のOリング(ゴムパッキン)はすべて交換します。(有料)

### 保証・補修について

●保証期間中は……  
保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。  
保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

●保証期間経過後の故障修理について  
お買い上げの店もしくは最寄りの大阪ガス支社にご相談ください。  
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。  
この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後7年です。